ahd

osaka

ahd osaka | profile

**ahd osaka** is a new division of hankyu hanshin marketing solutions Inc. which specializes in branding and total design services established by hhms: and artless Inc., based in osaka.

ahd osaka は大阪を拠点とし、世界を見据えたクリエイティブを発信するブランディングチームです。 ブランディングエージェンシー artless から引き継いだクリエイティブのエッセンスと

hhms: による地域に根ざした統合的なコミュニケーションを掛け合わせることで、あらゆる顧客体験を包括的にデザインします。

visual identity graphic design web design copywriting advertising / PF

hhms: + ssepline

branding by shun kawakami & artless Inc.

office:

Umeda Center Bldg.26F, 2-4-12, Nakazaki-Nishi, Kita-ku, Osaka 530-0015, Japan

affiliated company:

hhms: ssəplik

= **ahd** osaka

© hankyu hanshin marketing solutions Inc.



#### member

#### 229htir



shun kawakami 川上 シュン creative director / artless Inc. ceo

独学でデザインとアートを学び、現在、東京と軽井沢を拠点に、アート/デザイン/ビジネス、そして、グローバル/ローカルと多角的視点を軸に、グラフィックから建築まで包括的なブランディングとコンサルティングを行う。

カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル/金賞など、毎年数々の国際的な賞を受賞。

http://artless.co.jp

#### hhms:



hisako mori 森 日沙子 art director / designer

2019年、川上シュンが主宰するブランディングエージェンシー artless にて、ブランディング視点からのデザインスキルを身につけた後、ahd osaka にジョイン、コアメンバーに。広告会社のバックボーンと、洗練されたデザインの掛け合わせを強みに、ブランディングを中心とした様々なプロジェクトを主導している。

2023年 第57回日本サインデザイン賞 銀賞を受賞。



nagisa okubo 大久保 凪沙 designer



yuto sureoka 末岡 雄斗 project manager



yoshinobu tsujimura 辻村 芳修 planner / copy writer



**tetsuo yasuda** 安田 哲大 video creator



satoshi ito 伊藤 慧 front-end engineer



shingo nakao 中尾 真吾 photographer



#### about

 service:
 branding
 ブランディング
 copy writing
 インテリアデザイン

visual identity ビジュアル・アイデンティティー advertising / PR コピーライティング

graphic design グラフィックデザイン photo shooting 広告・PR

web design ウェブデザイン printing 撮影

interior design インテリアデザイン etc. 印刷

structure: 組織名称 ahd osaka

形態 阪急阪神マーケティングソリューションズ内 事業部門

company profile: 商号 阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社

代表者 代表取締役社長 上田 均

設立 2019年12月26日

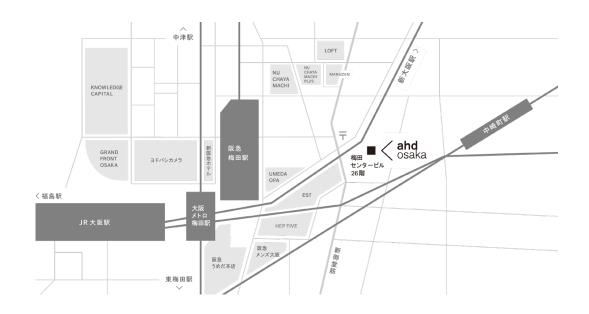
資本金 1,000万円

株主 阪急阪神ホールディングス株式会社

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

本社所在地所在地 大阪市北区中崎西 2-4-12 梅田センタービル 26F

website https://hhms.co.jp



website. ahdosaka.com

ahdosaka

title. project



#### signage design

大阪市住之江区のミズノ大阪本社敷地内に誕生したイノベーションセンター「MIZUNO ENGINE(ミズノエンジン)」。

特殊な設備を結集して研究開発のスピードアップを図り、そして多様なパートナーとの共創を推進していくための新たな施設です。そのインテリアやサインのデザインを、コクヨのオフィス設計チームと合同で手掛けました。

設定したデザインコンセプトは「NEWEST FUN 楽しさを、すべての起点に」。スポーツの起源は遊びであった、という説にヒントを得て提案したものです。

目的によって社員が自分で場所を選べる ABW (アクティビティ・ベースド・ワーキング) の考え方を取り入れながら、「楽しさ」をきっかけに、自然と行動や交流を生み出したり、

クリエイティブに働くための仕掛けが随所に。また空間のベースカラーをモノトーンにすることで、人の動きや、製品の存在感を際立たせる狙いも。

楽しい気持ちを呼び起こすとともに、楽しさの見える化も考えたデザインとなっています。

行動を誘発するきっかけづくりとして、施設内のサイン計画も実施。

ミズノのブランドロゴである「ランバード」から着想した独特な形状の矢印をデザインアイデンティティに、各エリアや部屋などに表示する様々なアイコンを制作。遊び心や先進性を感じさせつつ、

空間全体のなかでミズノらしさが感覚的に伝わることをめざしました。柱や壁、床面には、空間を大きく横断するような矢印や、運動競技をイメージしたナンバリングの意匠を配置。

遊びの要素を散りばめることによって社員の間に偶発的なコミュニケーションをもたらし、新たなアイデアの発露、さらにはイノベーションの創出へと広げていく。そんなデザインストーリーを描き、表現しています。

リモートワークの普及など、働き方の多様化に伴いオフィスの在り方にも変化が求められる昨今。コクヨと ahd osaka では、これからもインテリアデザインとブランディングを一体化し、オフィスの魅力化を推進する提案に取り組んでいきます。























#### title. WORKER'S LOUNGE

#### logo design + signage design

低層階に阪急百貨店、高層階がオフィスフロアで構成される複合商業ビル、大阪梅田ツインタワーズ・ノース。
2023年12月、15階に大阪梅田ツインタワーズ・ノースに入居するオフィスワーカー専用の共用スペース「WORKER'S LOUNGE(ワーカーズラウンジ)」がオープンしました。
ahd osaka はコクヨとタッグを組み、コクヨが空間デザインと家具のセレクト、ahd osaka が空間のロゴデザインとサインデザインを手がけました。

「WORKER'S LOUNGE」は、ランチや休憩、気分を変えて作業がしたいときなど、シーンに合わせてカジュアルに使っていただけるよう、シックで落ち着きのある空間に。 また、隣接する阪急百貨店のムードから着想したアーチの形状と深い赤をポイントに取り入れることで、40 席のコンパクトなレイアウトでありながらも印象的な空間に仕上がっています。

ahd osaka による「WORKER'S LOUNGE」のロゴは、幾何学形をベースとすることで空間と調和しつつ、懐かしさと新しさが同居する上質な佇まいに。 真鍮色のエントランスサインは光沢のある素材を使用し、"オフィスワーカーを自社オフィスとは異なる空間へと誘う"そんな役割を担っています。





### title. WORKER'S LOUNGE

logo design + signage design





### title. WORKER'S LOUNGE

logo design + signage design







website. ahdosaka.com



#### WORKER'S LOUNGE title.

logo design + signage design



#### title.

**ahd** osaka

#### DAIKIN: new office

#### signage design

ダイキン創業 100 周年記念事業の一環として、本社移転を実施。ahd osaka では、新しいオフィス空間のサインデザインを担当しました。 新本社は、応接室やプロジェクトルーム、壁を取り払ったオープンな空間が充実しているほか、作業に集中できるスペースや、 オンライン会議に対応した会議室を多く設けるなど、

働きやすいオフィス・IT インフラ環境を整備することで、従業員一人ひとりの生産性や働きの質の向上を推進しています。

6 フロアにおよぶ空間のサイン計画では、会議室からゴミ箱にいたる細部まで視認性・利便性を考慮しながらも、コンテンポラリーで長く親しめるデザインを目指して。 新しいオフィス空間を価値創出のきっかけの場にしたいという想いから、「気づき (ひっかかり)」「つながり」を想起させる "フック" のような形状を取り入れたアイコンを開発し、空間のアクセントとしながらデザイン展開を行いました。





#### title. DAIKIN: new office





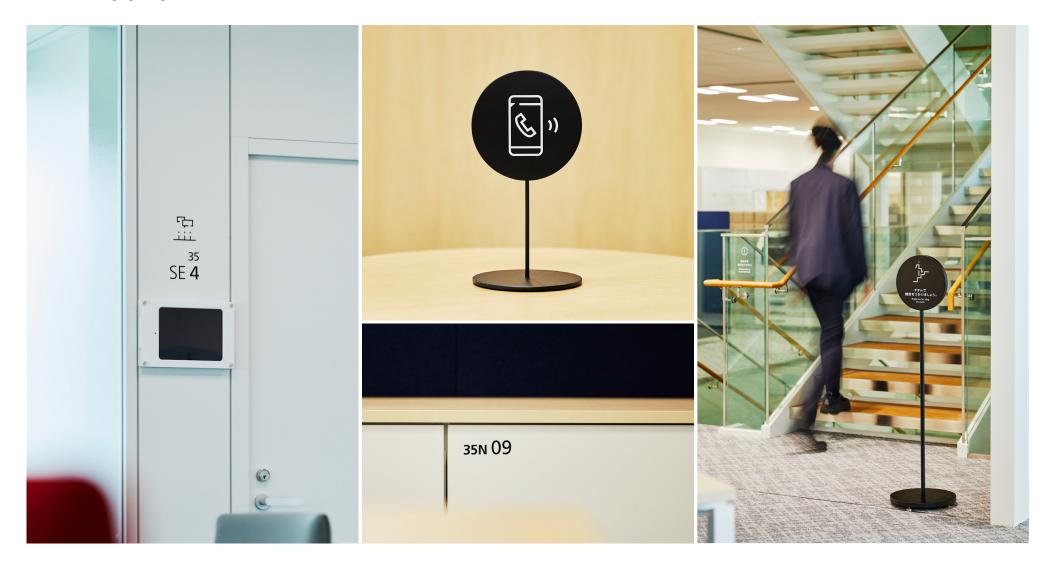
#### title. DAIKIN: new office



website. ahdosaka.com



### title. DAIKIN: new office





### title. Osaka Art & Design 2023

#### brand design

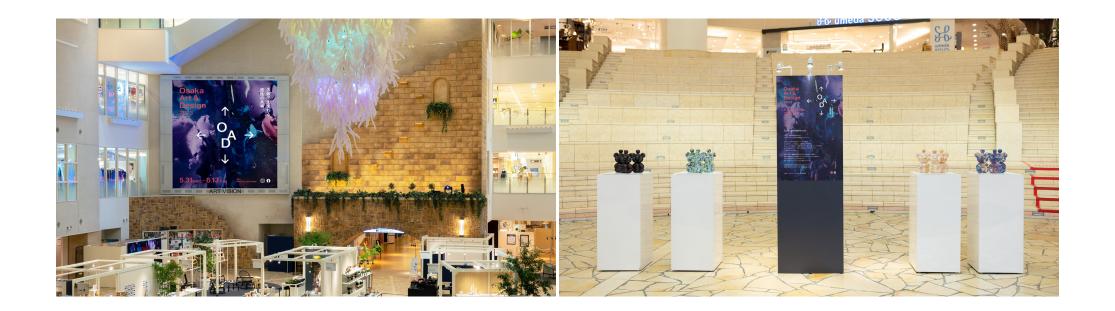
2023年5月31日から14日間、阪急うめだ本店など梅田エリアの施設を中心に、

中之島・天満橋・京町堀・本町・心斎橋の各エリアのギャラリー、ショップが参画し開催された周遊型イベント「Osaka Art & Design 2023」。 and osaka では、ロゴ・キービジュアル制作などビジュアル・アイデンティティをはじめ、公式サイトやガイドブック、サイネージ広告まで包括的にデザイン構築を行いました。

4つの矢印が特徴的なブランドマークは、「流動体/ムーブメント」をキーワードに開発。アートとデザインの境界を行き来しながら変化していく感性、街と作品をめぐる人々の活動、さらに 2025 年に大阪・関西万博を控える街が未来へ向けて拡張していくイメージなど、イベントの本質や価値を体現したものとなっています。 また、「OAD」という略称で認知してもらいたい、という狙いも込められています。

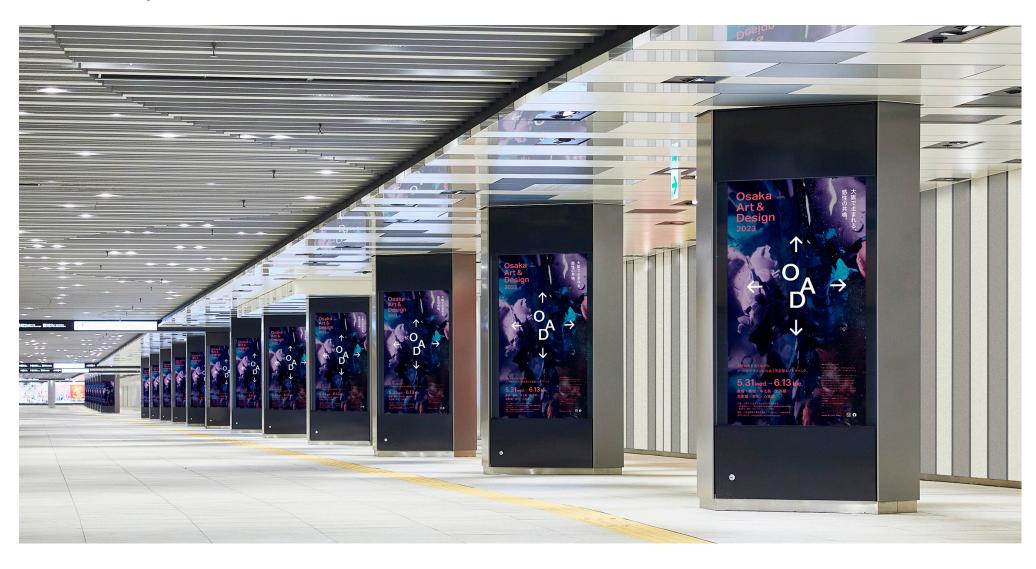
大阪を代表する新たなイベントの誕生を印象づけるアイキャッチ性。

そして、来年以降も継続開催されることを踏まえた、長い時間のなかで親しまれていく古びない堂々とした存在感。 これらを兼ね備えたクリエイティブにより、幅広い層へのイベントの認知拡大、興味喚起に貢献しました。



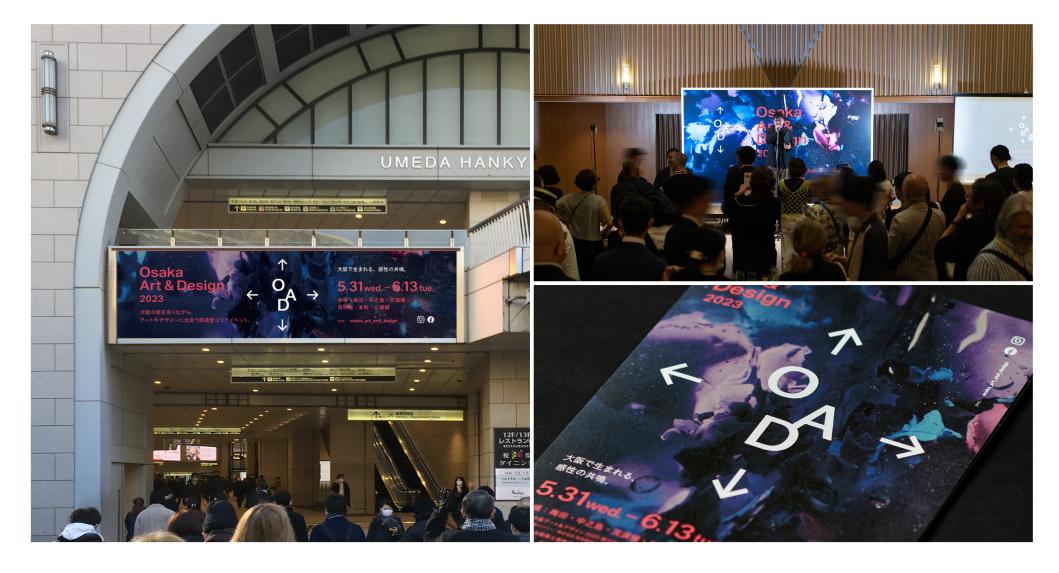


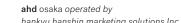
## osaka Art & Design 2023





## title. Osaka Art & Design 2023





#### Osaka Art & Design 2023 title.

brand design

**ahd** osaka





## title. Osaka Art & Design 2023





#### brand design

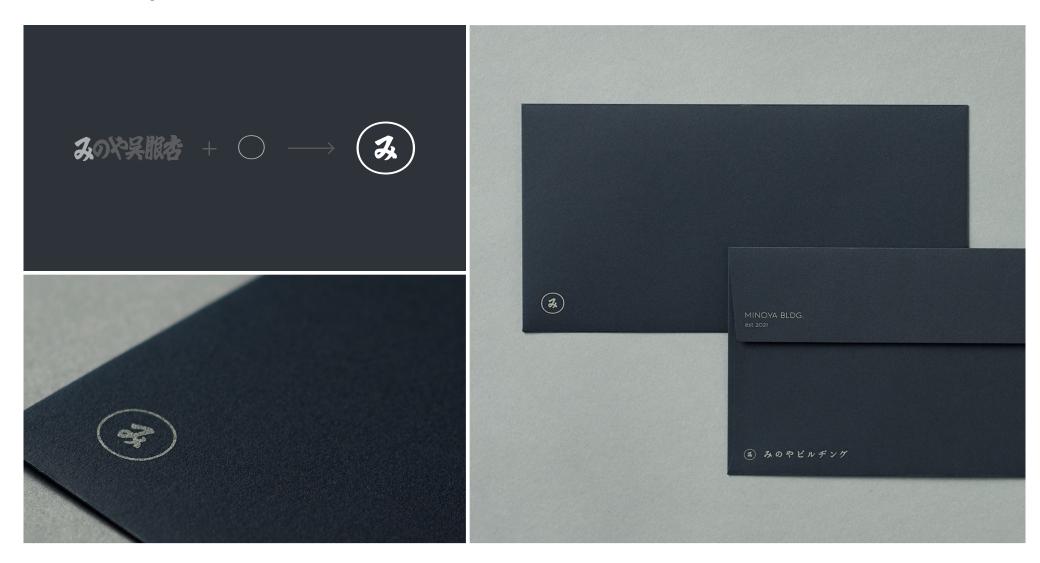
にぎわいのある街、大阪・天満駅。駅からアーケード内を歩くこと1分ほどのところにある「みのやビルヂング」。 1・2 階にはテナントとして、リノベーション&インテリアショップの SIMPLE HOUSE が入居するこのビルの建て直しにあたって、and osaka がロゴデザイン、サインデザインなど、クリエイティブを手掛けました。

"みのや"という名は、現オーナーの祖父が営んでいた呉服店の屋号で、美濃(現在の岐阜県)出身であることから故郷への想いをこめて名付けたもの。 呉服屋としての歴史は幕を閉じましたが、その想いを受け継ぎ、建て直しにあたっても名称に残しました。

デザインの主軸となるシンボルマークは、みのや呉服店で使われていた看板のデザインをベースに、繊細な調整を加えて現代的にアップデート。 商店街という立地を意識して、人の輪を感じさせる"楕円"で文字を囲み、やわらかさと、さりげない個性を感じさせるマークに仕上げています。 このマークを、サイン・ステーショナリーにも展開し、ブランドとしての世界観を構築しました。

















#### hankyu hanshin marketing solutions

#### brand design

クリエイティブ、デジタル、マーケティングの分野を主軸に、複数の領域がクロスオーバーすることで、新しいソリューションを生み出す阪急阪神マーケティングソリューションズ(以下、hhms:)。 and osaka では、ロゴデザインをはじめとした V.I. 構築、ステーショナリー、ウェブサイトのデザインのほか、オフィスの空間ディレクションまで企業ブランディングを包括的に担当しました。

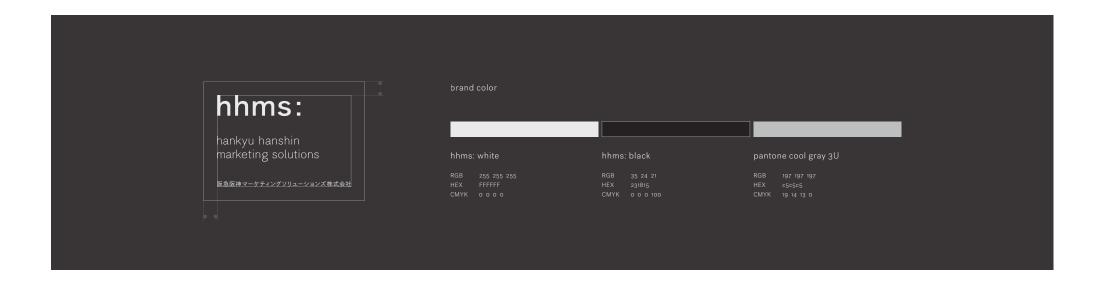
ロゴデザインにおいては、多様なメンバー、スキル、アイデアが常に高速回転しながら自走していく「次世代のラボ」をイメージ。"すなわち"を意味する「:(コロン)」をキーモチーフに設定し、常に物事を芯から捉え、共通言語で定義した上で事業に取り組む、企業ビジョンにも掲げられている"パーパスドリブン"の志や、独自性をシンボリックに表現しています。

2020 年 6 月に新しくオープンした本社オフィスの空間構築においては、幅広い空間デザインの領域で注目を集める Puddle Inc. とコラボレーション。 自然素材や造形の美しいグリーンを用いたリラックス感のある空間のコーディネートやサイン計画、従業員の方に愛着を持って利用いただけるよう、各エリアのネーミングなども行いました。

hhms: を象徴する場として設置したコラボレーションスペースは「platform: (プラットフォーム)」と名付け、

駅のプラットフォームのように人々が交流し、様々なアイデアが生まれる舞台にしていく場という想いを込めています。

ahd osaka では、今後も継続的に hhms: のブランディングに携わり、「新しい文化を、共に創る。」というミッションの実現に向けて、クリエイティブおよびソリユーションの創出を行っていきます。





**ahd** osaka

# hankyu hanshin marketing solutions





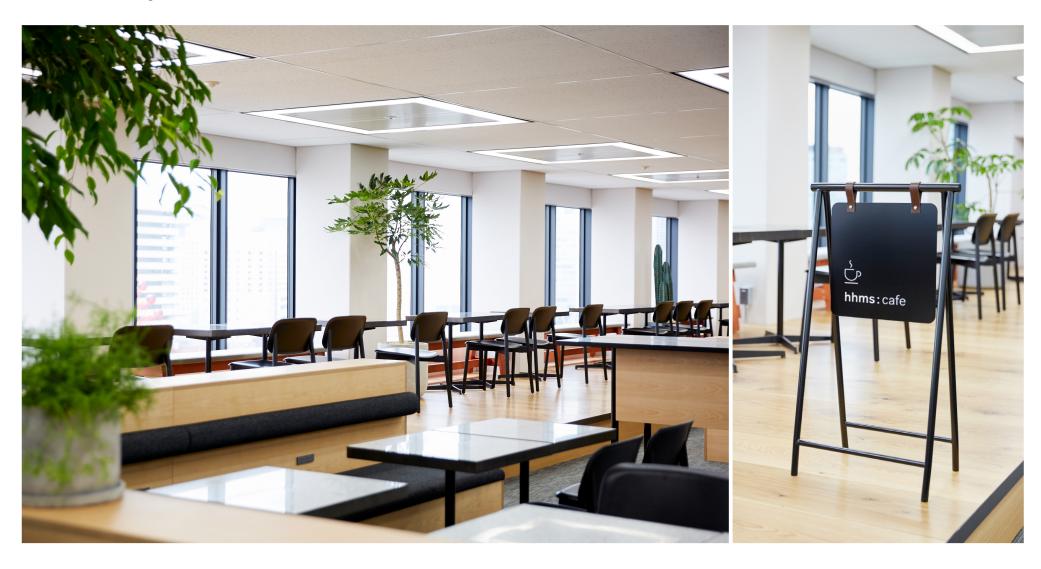
## hankyu hanshin marketing solutions



# title. hankyu hanshin marketing solutions

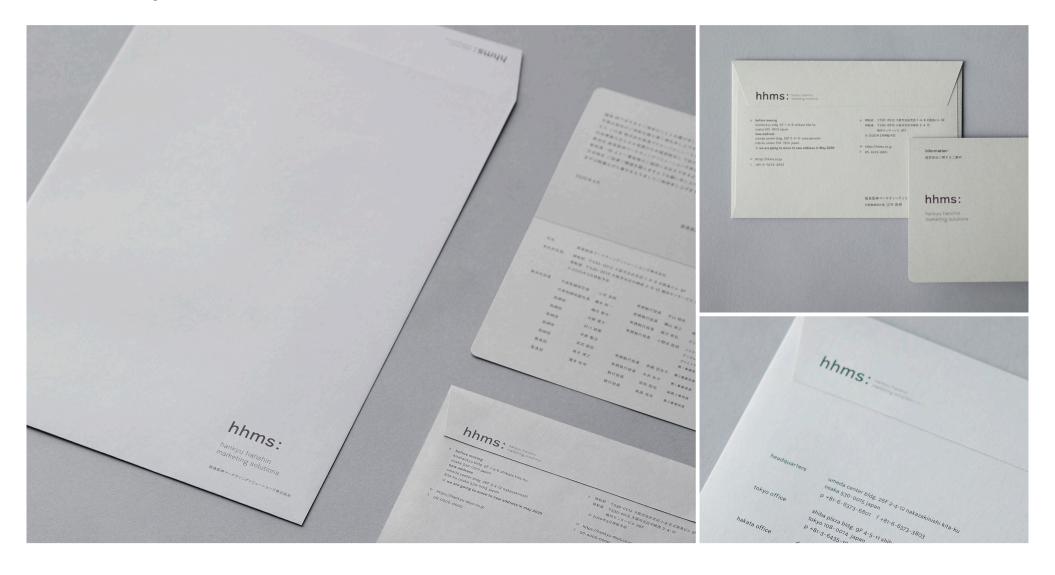
brand design

**ahd** osaka





## hankyu hanshin marketing solutions





## title. izumiya yui-terrace

#### brand design

2021 年 4 月、河内長野市が エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 および、株式会社エイチ・ツー・オー商業開発 との連携により、河内長野市地域まちづくり支援拠点「イズミヤ ゆいテラス」を開設。 ahd osaka では、「ゆいテラス」のロゴデザイン、空間サイン、リーフレットなど、クリエイティブを担当しました。

「ゆいテラス」の「ゆい」には、"皆が個性を共有・尊重し合い、協力して助け合う"という意味が込められています。

世代を超えた交流のなかで、思いやりを通じてつながったり、自分たちの未来を自分たちで考えたりするきっかけになるような、より豊かで、住み続けたいと思えるまちづくりの活動を支援する拠点です。 シンボルマークは、「ゆい」=「y・u・i」の文字をつなげて、リボンのような形を構築し、多様な結びつきを生む施設であることを象徴的に表現。

幅広い世代のユーザー層を想定し、読みやすくやわらかな印象がありながら、現代的な印象を併せ持つ書体・アイコンを施し、世界観を醸成していきました。

地元木材である「おおさか河内材」が使用された壁面やフリースペースの家具に合わせて、空間サインも提案。地域の魅力を体感できる場に。見晴らしもよく、心地よくすごせる空間となっています。





# izumiya yui-terrace





# izumiya yui-terrace







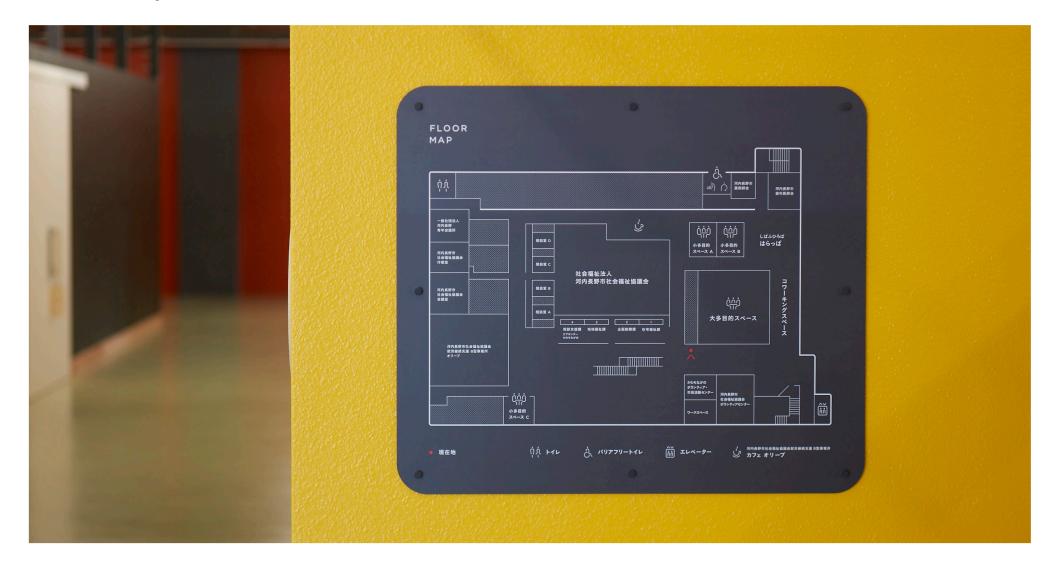


# izumiya yui-terrace





## title. izumiya yui-terrace



website. ahdosaka.com

ahdosaka

#### contact. info@ahdosaka.com

事業・プロジェクトに関するご相談、採用のお問い合せなど、お気軽にお問い合せください。 後日、担当者よりご連絡申し上げます。なお、お問い合せいただいた内容によっては、回答までにお時間を頂くことがございます。